



この道を。
力強く、前へ。
自民党

日本を、 力強く前へ進めます。

わが国のデフレ脱却をより確実なものとするため、消費税率10%への引上げは延期し、2019年10月に実施します。その間、成長に資する構造改革を加速するとともに、アベノミクスのエンジンをフル稼働します。

「経済の好循環」を、さらに加速。

- **国民総所得** 36兆円増加
本年にはリーマンショックで失った50兆円を取り戻す見込み
- **給与** 3年連続で2%水準の賃上げ
今世紀最も高い水準(2%水準)の賃上げを3年連続で実現
- **就業者数** 110万人増加
6,270万人(2012年) → 6,376万人(2015年)
- **企業収益** 過去最高(2015年:70.8兆円)
大企業のみならず、中小企業も過去最高
- **有効求人倍率** 24年ぶりの高水準
0.83倍(2012年12月) → 1.34倍(2016年4月)
史上初めて47都道府県すべてで1倍を超えた
- **税金** 21兆円増加
78.7兆円(2012年度) → 99.5兆円(2016年度見込み)
法人関係税は47都道府県すべてで2桁増
- **若者の就職率** 過去最高
大学生は1997年卒の調査開始以降、過去最高(97.3%)
高校生は24年ぶりの高水準(97.7%)
- **企業の倒産件数** 25年ぶりの低水準
- **外国人旅行者数** 過去最高(約2,000万人)
訪日外国人による消費額は過去最高(約3.5兆円)

世界の中心で、動かす外交。

- 日米の絆の深化
- 近隣諸国との関係改善
- 世界をリードする日本



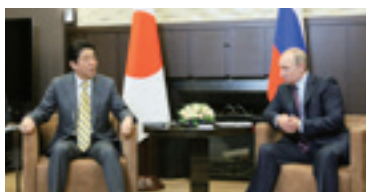
・オバマ大統領の歴史的な広島訪問



・韓国首脳との会談再開



・米国連邦議会の上下両院合同会議で初めて演説



・ロシアとの平和条約締結交渉を再開



伊勢志摩サミットで議長をつとめた安倍総理

あなたの生き方を、あなたの可能性を、支える力になる。
子育てや介護への不安をなくし、女性や若者の活躍を応援する。
そうして、日本全体の成長力を底上げしていく。

目指すのは、みんなが参加し、躍動する日本。主役は、歩み続ける一人ひとりの「あなた」です。

さあ、一億総活躍社会へ!

●GDP600兆円の実現を目指します。

「一億総活躍社会」を実現するためには、回り始めた経済の好循環をさらに加速させ、「経済のパイ」を拡大することが不可欠です。

あらゆる政策を総動員して、戦後最大のGDP600兆円経済を目指します。

新・第1の矢

GDP600兆円

- ゼロ金利を活用した「超低金利活用型財政投融资」で、社会資本整備や奨学金の充実などを積極的に推進します。
- 『第4次産業革命』の先導国として、人工知能(AI)など新たな成長市場の創出と生産性革命を目指します。
- 最低賃金1,000円を目指します。
- 「同一労働同一賃金」の実現により「正規・非正規の格差」を是正します。
- 長時間労働の是正、高齢者雇用を促進します。
- 国家戦略特区の活用など規制改革や行政手続簡素化などを断行し、わが国を「世界で一番企業が活動しやすい国」にします。
- 訪日外国人旅客2020年4,000万人・旅行消費額8兆円を目指し、観光立国を実現します。スポーツ産業を振興します。
- 農業など守るべきものは守りつつ、TPPの活用などにより近隣アジアの海外市場をわが国の経済市場に取り込みます。
- 農林水産物の「2020年輸出額1兆円」目標を前倒し、「輸出」を農林水産業の新たな稼ぎの柱とします。
- 環境・エネルギー技術や高速鉄道など、わが国の優れた技術を、海外に展開していきます。

●一億とおりの輝き方を支援します。

「経済のパイ」拡大の成果を子育て・介護など社会保障分野に分配し、それをさらに成長につなげる「成長と分配の好循環」を構築します。

誰もが、家庭で、地域で、職場で、それぞれの夢や希望をかなえられるよう、より多様性に富んだ豊かで活力ある社会を目指します。

新・第2の矢

希望出生率1.8

新・第3の矢

介護離職ゼロ

- (女性)
 - 政治の場への女性の更なる参画を強力に促進します。
 - 女性リーダーの育成や女性起業家を支援します。
 - 女性に対するあらゆる暴力を根絶します。
- (子育て世代)
 - 待機児童の解消を目指し、保育の受け皿を50万人分増やします。放課後児童クラブの定員も大幅に拡大します。
 - 安心して子供を預けられるよう保育の質を高めます。保育士が将来への展望を持って働けるように、財源を確保して、総合的な対策を行います。保育士について、これまで処遇を7%改善してきましたが、今後新たに2%改善し、技能、経験を積んだ職員については更なる処遇改善を行います。
 - 幼児教育の無償化を一層進めます。所得の低い世帯やひとり親家庭への支援を拡充します。
 - 子供の命と未来を守るため、児童虐待の早期発見、迅速な保護、家庭的な養育環境づくりを進めます。
- (若者)
 - 学びたいという意欲を持つすべての子供たちが進学できるように、無利子奨学金を受けられるようにします。
 - 給付型奨学金の創設に向けて具体的な検討を進めます。
 - 若者の就職、雇用安定と所得向上に取り組みます。
- (介護・高齢者)
 - 介護離職ゼロを目指し、介護基盤を50万人分増やします。
 - 質の高い介護サービスの提供のため、財源を確保して、介護人材の確保と離職防止に努めます。キャリアアップの仕組みを構築した上で、月額平均1万円の処遇改善を行います。
 - 予防医療など健康管理事業を推進し、健康寿命の延伸に取り組みます。
 - 認知症対策を強化します。また、認知症高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症サポーターの養成、認知症カフェなどを推進します。

●地方創生の実現を目指します。

地方に「しごと」と「ひと」を呼び込み
「まち」を活性化する総合的な政策を展開します。
地方が自主的に取組みを進める政策を応援し、
地方が主役の「地方創生」を実現します。

- 中小企業・小規模事業者の生産性向上に向けて、IoT利活用や省エネ化、海外展開の支援、きめ細かな経営相談など、あらゆる施策を総動員して支援します。
- 若者や意欲ある農林漁業者が夢や希望を持てる「農政新時代」を切り拓きます。
- 政府関係機関の地方への移転に取り組み、企業の本社機能の地方移転も積極的に支援します。
- 東日本大震災の復興を加速するとともに、熊本地震被災地の一日も早い復旧・復興のため、法整備の検討も含め、必要な施策に全力で取り組みます。
- 自然災害から国民生活と国民経済を守るため、将来に役立つ社会資本整備、防災・減災に戦略的に取り組み、国土強靱化を推進します。

●災害に強い国を創ります。

